ベンケイソウ
霧ヶ峰 八島湿原にて
柴田 伸治さん

尾張健康友の会 ニュース

発行責任者 尾張健康友の会 会長 水谷 龍雄
〒491-0815 一宮市千秋町塩尻字山王7－5
☎0586－76－8312 FAX0586－76－9424
ホームページ https : //www.chiaki.com/
2026年5月 NO.456
2026年3月現在 友の会員数 4,883(内社員数766)

OPEN！
みんなの休憩所 ひとやすみサロン
受診やお見舞いの合間にほっと一息
5月15日(金) 10時～12時
千秋病院売店 ひとやすみ前
折込チラシ参照

いのちの相談所 5月13日 のわみ相談所

OTC類似薬って何？
病院でもらう薬代が高くなる？

保険から外れる可能性があるＯＴＣ類似薬の例

【アレルギー（花粉症、じんましん、アトピーなど）】 アレジオン錠、クラリチン錠、アレグラ錠、タリオン錠、フルナーゼ点鼻薬	
【かゆみ・湿疹・皮膚炎・保湿】 ヒルドイドクリーム、リドメックスコーワ軟膏、リンデロンＶＧ軟膏	
【解熱・消炎・鎮痛・湿布】 ロキソニン錠、イブプロフェン、フェルビナクテープ、カロナール	
【感染症】 オキナゾール膣錠、ゾビラックス軟膏、ラミシールクリーム	
【咳・痰・呼吸器】 ムコダイン錠、メジコン	【慢性胃炎・胃潰瘍】 ガナトン錠、ガスターＤ錠
【便秘】 マグミット錠	【目のかゆみ・充血】 リザベン点眼液

今こそ知ってほしい薬のこと

千秋病院 薬剤科 薬剤師 原田 真紀

「ＯＴＣ類似薬」という言葉を耳にしたことがあるかもしれません。これは、以前からある「ＯＴＣ医薬品」とは似て非なるものです。

ＯＴＣ医薬品とＯＴＣ類似薬の違い

まずＯＴＣとは、Over The Counter（オーバー・ザ・カウンター）の略で、カウンター越しに買えることを意味します。ＯＴＣ医薬品とは、ドラッグストアや店頭で医師の処方箋なしに購入できる、いわゆる「市販薬」のことです。

一方、ＯＴＣ類似薬は「類似」という言葉からも分かるように、ＯＴＣ医薬品と同じ有効成分を持つ薬を指します。

国は、２０２７年３月からの予定で、この市販薬と同じ成分を持つ薬（ＯＴＣ類似薬）が医者から処方された場合、患者の自己負担を引き上げる（具体的には薬剤費の１／４を特別料金として徴収する）方向で法案作成を進めています。

現段階ではＯＴＣ類似薬のうち77成分（約１１００品目）の医薬品が対象です。

医療費削減の陰で起こりうる問題

これは医療費の削減を目的とした制度改革で、医療費削減効果は年間約９００億円と予想されていますが、大きな問題がいくつもあります。

①自己負担が増えることで病院受診を控える→病気の発見が遅れ、適切な治療が受けられず、重症化の危険性がある

②病院を受診して薬をもらっても自己負担が多ければドラッグストアや店頭で自ら薬を購入するようになる→自己判断、自己責任に任されるため、適切ではない薬を服用する危険性がある

病院にかからず必要な検査なしに市販薬を飲み続けることで、思わぬ副作用が発現したり、過量投与や過少投与になる危険性もあります。

医療費削減対策が、生活や健康を脅かすようでは本末転倒です。必要な医療は保険診療でまかなわれるべきです。自分や家族の健康・安心を守るために、安易な薬の購入・使用は避け、医療機関を受診してください。

ＯＴＣ類似薬が保険外しになった世界

千秋病院 医療サービス課 片野 裕子

医療費削減のためにＯＴＣ類似薬の薬剤費のうち25％が特別料金として患者の追加負担となる法案が検討されています。この法案が通された世界を見ていきましょう。

【これまで】

今朝起きると体がだるく、熱っぽく感じたため体温を図ると38・3℃でした。心配になって病院を受診。医師から感冒と診断され、総合感冒薬が処方されました。この薬は１錠１００円で、10日分が処方されたため薬剤費は１０００円です。保険3割負担の方は３００円が病院窓口でのお支払いとなります。

【法案が通ると】

この法案が通された場合、１０００円の25％の２５０円が特別料金となり、残りの７５０円の30％である２２５円を合わせた４７５円が病院窓口でのお支払いとなります。１回約２００円の増額です。

【さらには…】

まだ薬剤費25％の特別料金で済んでいる法案ですが、ＯＴＣ類似薬が全額実費となる足掛かりになる可能性があります。物価高騰の上、医療費までもが高騰となってしまうと、受診控えにつながり、重篤な疾患が見逃される危険性があります。

だからこそ皆さん、法案の撤回署名「ストップ！患者負担増請願署名」に協力して、保険外しを止めていきましょう。

千秋病院 新任医師紹介

内 科 関 紗那さん

初期研修から４年間は一宮市民病院で勤務し、去年１年は消化器内科として診療にあたっていました。経験が浅く、まだまだ未熟ですが、どうぞよろしくお願いいたします。

内 科 上﨑 郷さん

理学療法士の資格を取得後、医師を志しました。大学はハンガリーで、さまざまな国の人と共に学びました。回り道ではありましたが、これまでの経験を今後の診療に活かしていきます。（７面「ひと」参照）

整形外科 堀江 裕美子さん

３月まで東名古屋病院に勤務し、整形一般のほか、骨粗鬆症と回復期リハに携わっていました。早く業務に慣れて皆さまのお役に立てるよう取り組みます。ご指導、よろしくお願いいたします。

ひとみ

昨今の世情がら「戦争」と聞くたび心が暗くなる。とはいえ、目をそらせない。『医の倫理と戦争』のＤＶＤを観た。戦争中、捕虜に生体解剖・人体実験を平然と行う狂気のサタ。ネット集会で語られた「復員日本兵の家族が語る」では加害者までも深く病む事実が。「戦争」と「医」「病」は切り離せない▼手にした戦争関連小説は吉村昭著『白い航跡』。薩摩藩の軍医だった高木兼寛が新政府の海軍医となり、後に東京慈恵会医科大学を創立するまでの足跡が、維新の争乱から克明に記されていた▼当時の漢方から蘭学へ、蘭学から西洋医学へと歩み、イギリス留学でナイチンゲール創設の看護学校に驚く。帰国後は海軍に多発症する脚気の原因を探るべく、ドイツ医学の陸軍医・森鴎外と対立。地道な実証研究と洋食化で脚気克服に成功した。彼は海軍医総監のかたわら、貧しい患者を無料で治療する有志共立病院にも力を注いだ▼この小説には、いくさや軍という背景があるものの、全ての命に対する〝献身〟が垣間見え、救われた。「戦争」をなくすためのすべての献身を希求し、応援したい。（ゴン）